

海外生産拠点で本当に必要な生産システムとは？

－ 成功事例&失敗事例を基にシステム標準化のポイントを徹底追及 －

2011年の日本の製造業は、内憂外患の環境におかれてまいりました。そのような中でも企業は現実を直視し、事業継続を促進しなければなりません。当社、アスプローバ中国とアスプローバアジアは、中国・アセアンに展開する日系製造業の現地工場をITシステムという形でご支援させていただき中、日本の製造業の強い回復力とこの市場に向けてのビジネス拡大の戦略を支援しています。今回両社の現地からのご報告として、

1. いま中国・アセアンの工場で何が起きているのか
2. これらの工場が直面している課題と向かうべき方向性
3. その中で成功をきめるIT施策(特に生産管理)とは？

などについて日本の皆様にお話させていただきたいと考えています。

通常は間接的な情報でしか触れられない現地の生の声、実際の生産システムの構築の苦労と成功のノウハウなど、現地からならではのご報告をお聞きいただく機会とさせていただきます。

- 日時 名古屋:2012年3月8日(木) 14:00~17:00(受付 13:30~)
- 会場 名古屋会場:トーテックアメニティ(株) 本社7F 第3会議室
(名古屋プライムセントラルタワー)
地図:<http://www.totec.jp/company/branch/nagoya.html>
- 定員 20名(定員となり次第、受付を終了)
- 費用 無料(事前予約制)
- 申込 名古屋:http://www.asprova.com/jp/seminar_jp/eventlist.html#2790

時間	内容
14:00~14:40	“3つの見える化”で実現する勝ち残る経営管理手法とは？ ～実践的KPIマネジメントで勝ち残る！製造業の経営改革手法～ グローバルに生産拠点を展開する製造業では、国内においては更なるコスト競争力強化が必須であり、一方アジアを中心に海外生産拠点の競争力強化が緊急の課題になっております。 本セッションでは、多くの成果を上げてきた実践的KPIマネジメントについて、事例を交えて説明します。 <p style="text-align: right;">(株)アットストリーム 代表取締役 平山賢二 様</p>
14:40~15:20	東南アジアの製造拠点では 東南アジア地域の事業環境&特性を基に、生産システム導入における失敗の原因、成功の秘訣を考察します。 <p style="text-align: right;">Asprova Asia Managing Director 栗田巧</p>
15:30~16:00	日系工場生産システムの現状と対策 本来の用途をなしていないERPを改善し、正しい工程計画を立てるための方法をご紹介します。 <p style="text-align: right;">Asprova 上海法人 高級顧問 藤井賢一郎</p>
16:00~16:30	製造業の海外進出事例のご紹介 海外進出を実践した企業の事例紹介を中心に、海外進出の必要性和海外進出の現状、そして、海外進出の進め方や留意事項をご紹介します。 トーテックアメニティ(株) 産業システム事業部 中小企業診断士 水野克己 様
16:30~17:00	質疑応答&フリーディスカッション

<セミナーに関するお問合せ先>

アスプローバ株式会社 〒142-0051東京都品川区平塚2-5-8 五反田ミカドビル8F

Tel 03-5498-7071

海外マーケティング担当 王(オウ) メールアドレス oh@asprova.com